

## 2023年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時：2023年9月19日(火)

場所：聖路加国際大学 Web(Zoom)会議

議長：鶴若 麻理(委員長)

委員：

出席／鶴若 麻理、八重 ゆかり、木下 康仁、西垣 佳織、大久保 暢子、小林 真朝、  
中村めぐみ、奥山 絢子、増澤 祐子、瀬戸屋 希、ハフマン ジェフリー、  
小林 成光、米倉 佑貴、歌川 光一、佐居 由美、墨岡 亮、神里 彩子、横瀬 利枝子

欠席／五十嵐ゆかり、藤丸 拓也

(出席者18人をもって、委員会の成立)

### 1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 鶴若 麻理

- ① 審査番号 23-ACK062 宮内 愛 (助産学 (ウイメンズヘルス・助産学 博士後期課程)  
「帝王切開後の母乳育児のための早期開始プログラム—実行可能性の検討」

研究責任者(宮内氏)より、研究の概要等について説明が行われた。  
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 継続審査

### 2. 審議事項:その他の本審査

なし

### 3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

### 4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

### 5. 報告事項:実施状況報告、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料(別紙含)の通り報告された。

### 6. 報告事項:他委員会の承認報告

他委員会で承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

### 7. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

なし

### 8. 事務局からの報告、連絡事項

9/1からの部内の配置転換による委員会担当者変更について  
研究計画書の6.2 インフォームドコンセント一部内容改訂について

### 9. 次回委員会開催連絡

2023年10月17日(火) 第3火曜日 18:00~zoom会議にて開催予定

1.新規申請(本審査)(2023/9/19審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
本審査	23-ACK062	帝王切開後の母乳育児のための早期開始プログラム—実行可能性の検討—	助産学(ウィメンズヘルス・助産学)	博士後期課程	宮内 愛	継続審査

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2023年9月19日

研究倫理審査委員会委員長 鶴若 麻理

## 3.報告事項:新規申請の承認報告((2023/8/22~2023/9/11審査分)

	課題名	所属	職名	氏名	判定
23-A041	院内助産に従事する助産師の分娩期における臨床判断プロセス	助産学(ウィメンズヘルス・助産学)	助教	山本 真実	承認
23-A042	家族参加型背面開放座位プログラム作成に向けた家族が望むケア内容の探索	ニューロサイエンス看護学	Doctor's Program	酒井 宏美	承認
23-A055	修正版行政保健師の職業的アイデンティティ尺度作成と関連要因の検討	公衆衛生看護学	博士後期課程	根岸 薫	承認
23-AC045	外来化学療法室における末梢血管からの壊死起因性抗がん薬レジメン投与時の血管外漏出予防に対する実装研究	がん看護学・緩和ケア	博士後期課程(DNPコース)	三浦 里織	承認
23-A046	自宅療養中COVID-19陽性妊婦への健康観察事業に関するデータベースを用いた観察研究	看護学研究科	特任研究員	下田 佳奈	承認
23-A047	在宅終末期ケアにおける看護職・介護職・介護支援専門員の連携行動尺度の開発	在宅看護学	准教授	小野 若菜子	承認
23-A048	脳卒中を患った人に対する背面開放座位ケアプログラム - Integration Version作成 -	ニューロサイエンス看護学	博士後期課程	小林 由紀恵	承認
23-A049	市区町村保健師が行う父親に関する状況把握に関する研究 ~児童虐待防止に焦点をあてて~	公衆衛生看護学	修士課程	山本 あかり	承認
23-A054	保健師による中高年層のひきこもり支援の現状と課題に関する研究	公衆衛生看護学	修士課程	北原 美佳	承認

23-A051	発達障害の疑いを抱える未就学児の子どもをもつ家族に対する保健師の関わり	公衆衛生看護学	修士課程	加藤 佑実	承認
23-A053	メンタルヘルス不調休職者に対する職場復帰支援プログラムを用いた支援の現状	公衆衛生看護学	修士課程	加藤 里彩	承認
23-A056	大学が地域に開いた市民主導の健康生成をめざす健康情報サービス事業の発展過程と課題	看護情報学	准教授	射場 典子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2023年9月19日

研究倫理審査委員会委員長 鶴若 麻理

## 4.報告事項:既承認研究の軽微な変更申請((2023/8/22~2023/9/11審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	21-A081	精神障がい者と生活する家族員と共に行う心理教育プログラムの開発ー診断後間もない時期の単家族に焦点を当ててー	精神看護学	博士後期課程	青本 さとみ	承認
変更申請	22-A107	患者からみた医療者との「話し合い」の構成要素ー透析導入時の「話し合い」の経験からー	生命倫理	博士後期課程	宇野澤 千尋	承認
変更申請	23-A013	認知症高齢者を自宅で看取った配偶者の経験と支援のプロセス:Modified Grounded Theory Approach	老年看護学	修士課程	白坂 宏美	承認
変更申請	23-A016	乳児を育てている母親のソーシャルサポート:SNSと助産師の対面式支援の比較	ウィメンズヘルス(ウィメンズヘルス・助産学)	修士課程	丸田 和美	承認
変更申請	23-A023	訪問看護師の熟練レベル別にみる臨床判断の特徴についての検討	看護学研究科 DNPコース	博士後期課程	佐々木 詩子	承認
						承認
						承認
						承認
						承認
						承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2023年9月19日

研究倫理審査委員会委員長 鶴若 麻理

<別紙>

No.	整理番号	課題名	申請種類	所属	研究責任者 職名	氏名	審査状況
	21-A081	精神障がい者と生活する家族員と共に行う心理教育プログラムの開発－診断後間もない時期の単家族に焦点を当てて－	実施状況報告	【大学】精神看護学	博士後期課程	青本 さとみ	審査完了
	22-A116	病院の計画と改善における患者（市民）参加型医療の取り組みに関するケーススタディ	終了報告	【大学】国際看護学	教授	大田 えりか	審査完了